

2017/01/**

DC関連

○KLチェンバーの使用願
提出

○HD実験準備棟のチェンバーの状態
目視では切れているワイヤーは確認されなかった。

○ピンのサンプル
泡箱のチェンバーから入手

○チェンバーのテスト場所
IQBRCでも密封線源なら使えるかもしれない。(江川さん)
実験準備室利用手引では放射性物質の持ち込みは禁止されている。
→鵜飼さんか高橋さんに確認

○E40とのフィードスルー関連
E40も、KLチェンバーのワイヤーの張り直しのためフィードスルーを
必要としている。
必要であれば金額の一部を負担することも考えている。

○E07からもらえるガス

基本的には無い。

テスト用に用意するのが大変で、かつグループの承認が得られれば、エタンの小さいボンベをあげられる。

○E07のプリアンプ、TDC

E07でのKLチェンバーの読み出しは、

wire - pre amp - amp discr - Multi Hit TDC

となっている。

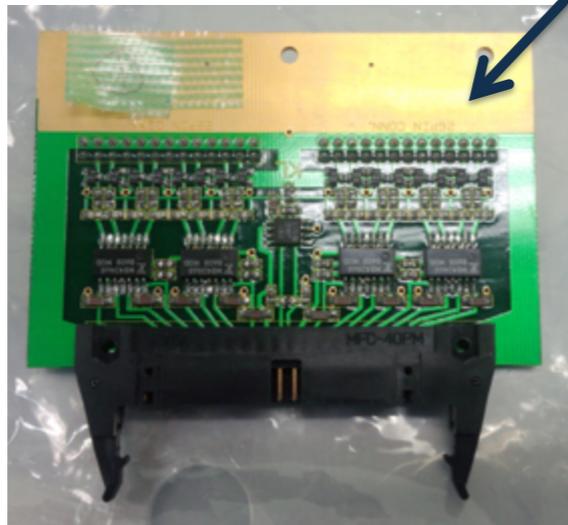
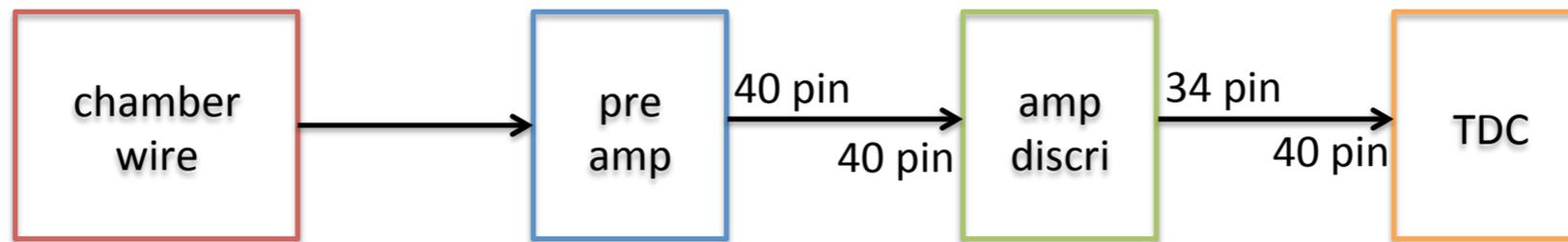
・プリアンプ、ディスクリはKLのものをそのまま使用。

->E05ではプリアンプ、ディスクリが一体となったASDチップに付け替える予定。

・MHTDCは韓国のnoticeが開発した、通称谷田TDCを使用。

参考資料(江川さんから)

chamber DAQ system



I took data by using this system

TDC読み出し(夏頃)



- VMEの勉強も兼ねて
Multi Hit TDCの読み出しテスト
- Chamber読み出しに使う予定?
- ファームウェアのアップデートを
依頼中

ch number : 64ch
Dynamic range : 1~64 μ s
Resolution : 1ns/ch
Multiplicity : 16ch(leading edge)
Trigger mode : common start or stop

見積もり

○金額(税抜)

- ・フィードスルー

金型+利益 310万円

フィードスルー(部品のみ) 200円×1万本?→計510万円

フィードスルー(完成品) 500円×1万本?→計810万円

- ・新ドリフトチェンバー(筐体のみ、部品の状態)

428.1万円

->フィードスルーの代金を捻出できなければ、新DC+補修無しDC×4?

KEKに代金の負担を頼む?

○納期

・金型 1~2ヶ月

・フィードスルー(部品) 2ヶ月 ->3~4ヶ月

・フィードスルー(完成品) 2+1ヶ月 ->4~5ヶ月

->来年度すぐに発注すれば、E40にはおそらく間に合う。(E40の予定については返信待ち)